

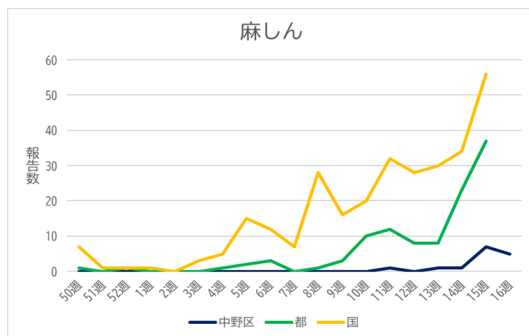
## 中野区感染症発生動向調査情報集計結果の送付について

中野区の令和8年第16週（令和8年4月13日～令和8年4月19日）分情報、東京都・全国情報を下記のとおり送付いたします。中野区分につきましては最新の情報を提供しております。なお、速報性を優先していますので調査結果によっては、後日、情報が訂正されることがあります。

- 1 中野区集計
  - ① 全数届出患者数一覧（中野区届出分）
  - ② 定点把握対象疾患集計（中野区届出分）
- 2 東京都感染症情報センター 感染症週報（第15週）
- 3 厚生労働省/国立感染症研究所 IDWR感染症週報（第14週抜粋）

## 区内定点よりの調査票通信（第16週速報）

前週に引き続き、全体として各感染症の発生状況は概ね落ち着いています。一方、全国的に増加傾向が続いている麻しんについては、中野区においても引き続き発生がみられています。第16週の報告数は5件でした。なお、中野区における過去5年間の発生状況を見ると、昨年は1件、それ以前はいずれも0件となっています。



※週報の発行時期の違いにより、国は2週、都は1週遅れでグラフに反映されます。

海外における麻しん（はしか）の流行について報告がされていますが、現在、都内においても麻しん患者の報告数が増加しております。麻しんは感染力がきわめて強い感染症のため、注意が必要です。有効な予防法は、麻しん含有ワクチン接種です。母子手帳などで接種歴を確認し、2回接種していない場合は、ワクチン接種を検討してください。

麻しんを疑う症状（発熱、発疹、咳、鼻水、目の充血等）が現れた場合は、必ず事前に医療機関に連絡し、麻しんの疑いがあることを伝えてください。受診の際は公共交通機関の利用を控えて医療機関の指示に従って受診してください。

## コメント

○2類の結核の届出が1件ありました。

年齢は10代で、病型はその他の結核です。推定感染地は中華人民共和国です。

○5類の梅毒の届出が2件ありました。年齢は20代が1件で、50代が1件です。病型は早期顕症梅毒Ⅰ期が2件です。推定感染経路は性的接触が2件(同性間2件)です。

○5類の麻しんの届出が5件ありました。年齢は20代が3件で、30代が2件です。病型は検査診断例が4件、修飾麻しんが1件です。推定感染地は国内が2件で、不明が3件です。推定感染経路は不明が2件、飛沫・飛沫核感染が2件、接触感染が1件です。麻しん含有ワクチン接種歴は2回接種済みが2件で、不明が3件です。

①-1 全数届出患者数一覧（中野区届出分） 一類から四類感染症まで

分類	疾病名	12週	13週	14週	15週	16週	2026年 報告数
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう（天然痘）						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
二類	ラッサ熱						
	急性灰白髄炎						
	結核	1	1			1	7
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群（SARS）						
	中東呼吸器症候群（MERS）						
三類	鳥インフルエンザ（H5N1）						
	鳥インフルエンザ（H7N9）						
	コレラ						
	細菌性赤痢						1
	腸管出血性大腸菌感染症						
	腸チフス						
四類	パラチフス						
	E型肝炎						
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）						
	A型肝炎						
	エキノコックス症						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林熱						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	エムボックス						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く）						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ベネズエラウマ脳炎						
	ハンドラウイルス感染症						
発疹チフス							
ポツリヌス症							
マラリア							
野兔病							
ライム病							
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽							
レジオネラ症							
レプトスピラ症							
ロッキー山紅斑熱							

①-2 全数届出患者数一覧（中野区届出分） 五類感染症

分類	疾病名	12週	13週	14週	15週	16週	2026年 報告数
五類	アメーバ赤痢						
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)						
	加バ <sup>ハ</sup> 私耐性腸内細菌目細菌感染症						
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)						
	急性脳炎						
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病						
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1					3
	後天性免疫不全症候群			1			1
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						
	侵襲性髄膜炎菌感染症						
	侵襲性肺炎球菌感染症						
	水痘（入院例に限る）						
	先天性風しん症候群						
	多剤耐性緑膿菌感染症						
	梅毒		1	2	3	2	29
	播種性クリプトコックス症						
	破傷風						
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
百日咳						1	
風しん							
麻しん		1	1	7	5	15	
薬剤耐性アシネトバクター感染症							

② 定点把握対象疾患集計（中野区分）

定点種別	疾病名	12週	13週	14週	15週	16週	2026年 報告数
インフルエンザ COVID-19	インフルエンザ	63	52	24	3	4	2919
	新型コロナウイルス感染症	4	6	2	2	8	115
小児科	RSウイルス感染症				3	1	11
	咽頭結膜熱	2			1		9
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	7	13	5	11	199
	感染性胃腸炎	41	26	29	32	28	860
	水痘	2		1	1	1	34
	手足口病		1			1	4
	伝染性紅斑				2	2	4
	突発性発疹	5	4	4	3	1	38
	ヘルパンギーナ					1	1
	流行性耳下腺炎						4
	不明発疹症						
眼科	MCLS（川崎病）						
	急性出血性結膜炎						
基幹	流行性角結膜炎						
	細菌性髄膜炎						
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)						
ARI	感染性胃腸炎（※1）						
	急性呼吸器感染症	723	685	617	667	788	16196

※1 病原体がロタウイルスであるものに限る。

中野区の定点

インフルエンザ/COVID-19定点数	10	10	10	10	10	10
小児科定点数	6	6	6	6	6	6
眼科定点数	1	1	1	1	1	1
基幹病院定点数	0	0	0	0	0	0
急性呼吸器感染症	10	10	10	10	10	10
性感染症（STI）定点[月報]	2	2	2	2	2	2